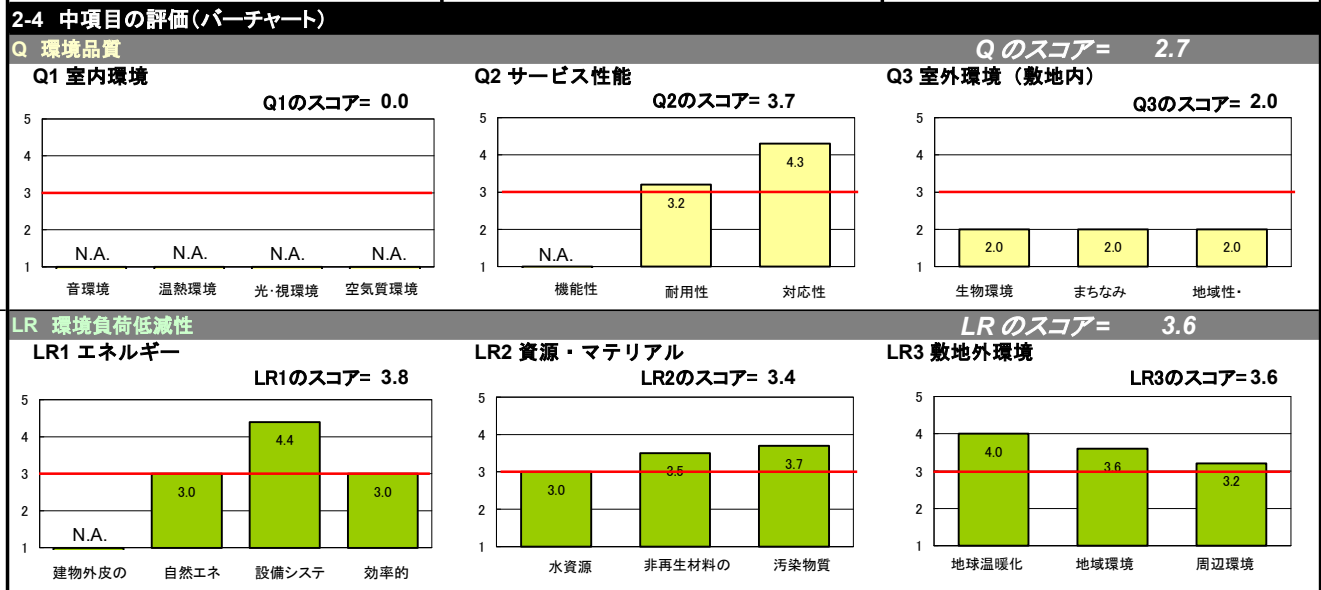
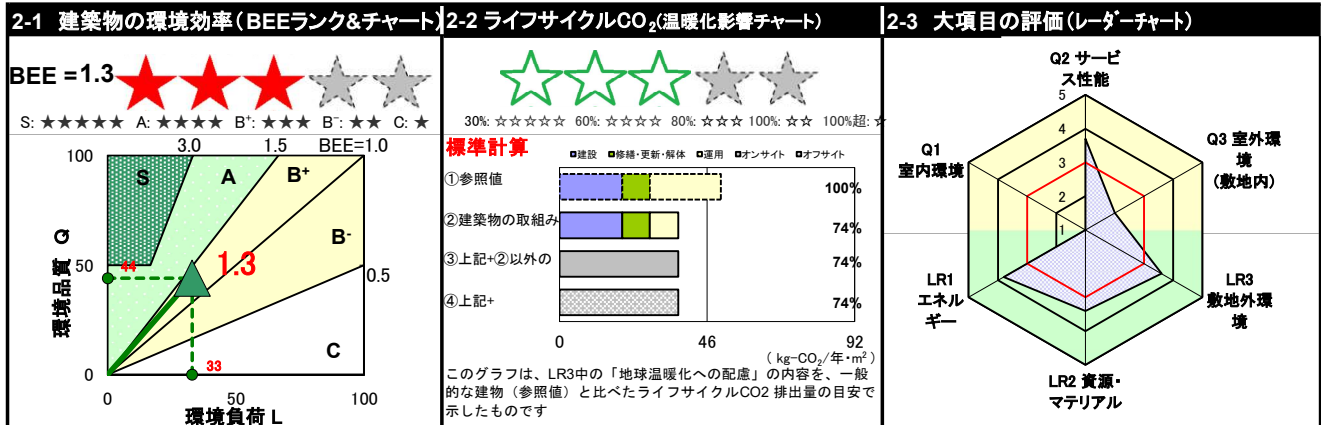


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_連絡版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東海乳菓運輸(株) 大井川物産ビル	階数	地上1F
建設地	静岡県焼津市下江留字中680番1、2	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	10 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年5月 予定	評価の実施日	2025年7月26日
敷地面積	4,280 m ²	作成者	(株)国都 一級建築士事務所
建築面積	2,041 m ²	確認日	
延床面積	2,091 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		
これはCASBEE静岡(2021年版)による評価結果です。		
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
評価対象外	仕上材や配管の更新間隔が短くならないよう材料の選定に配慮した。 また、倉庫の階高を高く設定し、建物の有用性を高めるよう配慮した。	外来種を自ら取り入れないよう配慮した。 また、建物の高さを周辺の建物高さとそろえる、建物の明度・彩度を抑えるなどを行い周辺のまちなみへの調和に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど省エネルギー性に配慮した。	特定調達物品等を採用することにより、非再生性資源の削減に配慮した。 GWPが低い発泡剤を使用した断熱材を採用し、地球温暖化に配慮した。	ライフサイクルCO ₂ 排出量を抑制し、地球温暖化に配慮した。 敷地内での荷捌スペース、管理車両・荷捌車両の駐車スペースを確保し、交通負荷抑制に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される